

2019年7月1日  
丸紅株式会社

## アラブ首長国連邦・スワイハン太陽光発電プロジェクトの商業運転開始について

アラブ首長国連邦アブダビ首長国・スワイハン太陽光発電プロジェクト（以下、「本プロジェクト」）に関し、丸紅株式会社（以下、「丸紅」）が、JinkoSolar Holding Co., Ltd.（以下、「JinkoSolar」）及び Abu Dhabi Power Corporation（以下、「AD Power」）と共同で出資する Sweihan PV Power Company 社は、2019年4月30日に、当初の計画通り商業運転を開始しました。

本プロジェクトは、丸紅・JinkoSolar・AD Power が、Sweihan PV Power Company を通じて 1,177MW の太陽光発電プラントを建設の上で、保守・運転を行ない、発電する電力を Emirates Water and Electricity Company（エミレーツ水電力公社、以下「EWEC」）に 25 年間に亘り売電するものです。本プロジェクトでは 2017 年 5 月に三菱東京 UFJ 銀行（現三菱 UFJ 銀行）、農林中央金庫、三井住友銀行等、計 8 行の銀行団によるプロジェクトファイナンスを組成し、順調に建設を進めてきました。当初の計画通り 23 ヶ月の工期にて完工し、今般、商業運転を開始しました。

中東ではアラブ首長国連邦に加え、多くの国々が化石燃料依存からの脱却、及び電力の安定供給の為に再生可能エネルギー発電プラントの建設を計画しています。丸紅は、引き続き中東地域での電力の安定供給に貢献すべく、ガス火力発電・造水事業に加え、再生可能エネルギー発電事業の拡大を図っていきます。

また、丸紅はサステナビリティ経営推進の一環として、世界の気候変動対策への取組みに貢献すべく、2018年9月に発表した石炭火力発電事業及び再生可能エネルギー発電事業に関する取組み方針に基づき、大規模案件が多数計画されている中東地域を初めとする世界各国において、今後も積極的に再生可能エネルギーの開発に取り組んでいきます。

以 上

### <スワイハン太陽光発電プロジェクト概要>

- ・出資比率 : 丸紅 20%、JinkoSolar 20%、AD Power 60%
- ・発電容量 : 1,177MW
- ・運転開始 : 2019年4月30日
- ・売電先 : EWEC
- ・売電期間 : 25年間

### <参考資料>

- ・2018年9月18日付 プレスリリース

[サステナビリティへの取組み方針に関するお知らせ](#)

[\(石炭火力発電事業及び再生可能エネルギー発電事業について\)](#)

・2017年5月29日付 プレスリリース

[「アラブ首長国連邦・スワイハン太陽光発電プロジェクト向けプロジェクトファイナンス契約の締結について」](#)

・2017年3月1日付 プレスリリース

[「アラブ首長国連邦・スワイハン太陽光発電プロジェクトの長期売電契約締結について」](#)